

平成 28 年度 事業計画

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

1. 事業方針

- (1) インテリアを通じて豊かで快適な住まいづくりの為の情報収集及び発信
- (2) 安全・安心で環境に優しいインテリアファブリックス製品づくりの推進
- (3) 「建築＋インテリア WEEK」第 35 回 JAPANTEX2016 の開催
- (4) 人材育成セミナーの開催
- (5) インテリアファブリックス市場規模の策定
- (6) 「窓装飾プランナー」資格試験事業の推進
- (7) 震災被災地復興への貢献

2. インテリアファブリックス事業

(1) 情報活用推進委員会

- ① NIF オフィシャルホームページの運営
 - ・掲載内容の適宜更新と訪問者数アップのための策を検討、実施する。
 - ・窓装飾プランナー専用ページ立上げのため需要開拓委員会と連携を図る。
- ② NIF 機能性表示マークの業界標準化
 - ・告知チラシの再配布などにより NIF 機能性表示マークの浸透、使用促進を図る。
 - ・市場の要請に基づき業界統一規格(マーク)を環境技術委員会と協力し実現する。
- ③ 関連団体などとの連携による活動
 - ・日本ブラインド工業会と取り決めた、ひもやタッセルの安全に対する注意喚起表示のための文章、ピクトの実施基準に基づき、会員企業を対象に見本帳等販促物への適正な表示を推進する。
 - ・経済産業省高機能 JIS 化整備事業「ブラインドのひもの安全(子どもの安全)に関する JIS 開発」第 3 年度委員会に参加する。
 - ・平成 28 年 12 月 1 日以降に表示となる「新しい洗濯表示」移行の徹底を図る。
- ④ JIS L 0212-2 用語集改訂
 - ・インテリア製品用語の改訂に関し 7 月末完了を目指し本委員会、分科会において作業を行う。

(2) 環境技術委員会

- ① 繊維製品の取扱いに関する表示記号への対応
 - ・JIS L0001:2014 への変更に対応するため、課題を検証し問題解決を図る。
- ② 環境に優しいインテリアファブリックス製品づくりの研究
 - ・環境に配慮した製品の研究動向に関する検討を行う。
- ③ 外部委員会当への参加
 - ・「VOC 認定委員会」(性能評価協議会)
 - ・「防ダニ製品検討委員会」(性能評価協議会)
 - ・繊維製品の遮熱性試験方法に関する JIS 開発委員会(経産省)

・「グリーン建材・設備製品に関する国際標準化・普及基盤構築事業」(建産協)

(3)調査・人材育成委員会

①インテリアファブリックス事業に関する調査・研究

- ・「第34回平成27年度のインテリアファブリックス等出荷実態調査」を実施する。
- ・「第32回平成27年度のインテリアファブリックス等輸入実態調査」を実施する。

②セミナー・研修会の実施

- ・人材育成基礎講座を開催する。

インテリアファブリックス業界に就業する者が、製品の素材、種類、特性、標準化、法令等に関し基礎的な知識を学習し、以って業界有為の人材育成に寄与することを目的とする。

◎東京会場 機械工具会館 5月26日(木)～27日(金)

◎大阪会場 ドーンセンター 6月2日(木)～3日(金)

- ・インテリアファブリックス事業の活性化に資するテーマを検討し研修会(勉強会)を開催する。

③インテリアファブリックス事業に関する情報の収集・提供

- ・平成27年度の市場規模の策定を行い「インテリアファブリックス事業の概況・市場規模の策定」を発行する。

④カーテンDVDの制作

- ・研修用教材として「美しいカーテンができるまで(生地編)」を日本カーテン協会の協力を得て制作する。

⑤テキスト「フロアカバリング」の改訂

- ・「フロアカバリング」を改訂・発行する。

(4)需要開拓委員会

①生活者を対象とする需要開拓のための活動

- ・「4月10日はインテリアを考える日」の活動の一環として「部屋 mite 投稿大賞」を引き続き実施する。
- ・部屋 mite 投稿大賞の投稿数を増やすため関係各所での募集チラシの配布と登竜門、公募ガイドに広告掲載を行う。
- ・作品募集だけでなく委員会活動の発信の場としても「部屋 mite.com」「部屋 mite facebook」を継続し、内容の更新を図る。

②「窓装飾プランナー」資格試験事業の実施および普及啓発

- ・第3回の合格発表(10月14日)を目途に、窓装飾プランナーのホームページ内にデータベースと連動した資格取得者のための専用ページ並びに知名度向上と資格取得者支援を目的とした一般対象のページを立ち上げる。
- ・第1回、第2回資格取得者のスキルアップのための企画を立案、実施する。
- ・当資格の業界はもとより一般消費者への認知度アップの方策を検討し継続的に実施する。
- ・第3回の試験日9月7日(水)、合格発表10月14日(金)、10都市で開催する。
- ・窓装飾プランナーBOOKの改訂委員会を立ち上げ JAPANTEX2016 初日に改訂判を発行する。

(5)その他(事務局)

①会報誌「NIF」を編集・発行

③NIF機能性表示マークの使用申請の受付

④ホルムアルデヒド自主基準申請の受付(カーテン等生地)及び認定委員会への参加

⑤テキスト類の受注・発送

⑥窓装飾プランナーBOOKの受注・発送

- ⑦ インテリア産業活性化ビジョンの検討（幹事会）
- ⑧ その他

3. 国際見本市事業

JAPANTEX2016 の開催

①建築 + インテリア WEEK 第 35 回 JAPANTEX2016

平成 28 年 10 月 26 日(水)～28 日(金)東京国際展示場東ホールにおいて開催する。JAPANTEX2016 は、インテリアファブリックスを中心に、室内装飾品、ホームファッション等、デザイン性に優れた商材でトレンド性の高いコーディネート提案を提案する等、インテリア業界の新しいビジネスの潮流を示唆すると共に、業界の活性化、国民の住生活の質的向上に寄与することを目的とする。

一般社団法人日本能率協会主催の「ジャパンホームショー 2016」との合同開催と位置付け「建築 + インテリア WEEK」の統一呼称のもと、インテリアと住宅・建築関連業界に幅広い発信力を発揮し、出展者の活発な商談と新規顧客の獲得可能な環境を創出する。

②JAPANTEX 実行委員会

- ・テーマを「New Stage, Re インテリア」ー進化するインテリアデコレーションの出会いと発見ーとする。
- ・動員対策として、企画展示、セミナー、コンテスト等の検討を行う。
- ・出展者数 250社／団体(小間数 650)、来場者 45,000 名を目標とする。
- ・震災被災地復興への貢献に関する検討を行う。